

第90期 報告書

2015年(平成27年)4月1日▶2016年(平成28年)3月31日

Business Report





株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
また、この度の平成28年熊本地震により被災されました皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈りいたします。当社グループにおきましては、幸いにも人命にかかわる被害はなく、施設にも被害はありませんでした。被災された皆様への復興へのお手伝いとして、当社グループにできることを微力ではございますが協力させていただきたいと考えております。

代表取締役社長 樋口孝二

2016年 3月期 (実績)	売上高	333億円	前期比 10.8%減	↓	2017年 3月期 (目標)	売上高	334億円	前期比 0.2%増	↑
	営業利益	5.5億円	前期比 38.3%減	↓		営業利益	8億円	前期比 44.6%増	↑

Q 2016年3月期(2015年度)の概況について教えてください。

時計事業は、海外販売におきましては、中国経済の減速などにより減収減益となりました。国内販売におきましては、販売数量は減少したものの、中高級品が堅調に推移したことにより売上高では横ばい、利益面は増益で推移し、事業全体では減収増益となりました。電子事業は、国内外での受注減少と、それに伴う操業度の低下、不採算製品リストラの実施により、減収減益となりました。プレジジョン事業は、海外での受注減少も国内の増収とコスト削減により、減収増益となりました。接続端子事業は、海外での二輪向け部品、太陽光発電部品等の受注が減少し、また、前期はPT. RHYTHM KYOSHIN INDONESIA決算期変更による15か月分の業績が寄与していたこともあり、減収減益となりました。

Q 中期的な取り組みについて教えてください。

今回はじめて中期経営計画を開示いたしました。これは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様へ、当社が今後どのような会社になっていこうとしているのかをお伝えし、ご理解をいただき、長期的に応援していただくことが最大の目的であります。
さて、本中期経営計画では、収益性(売上高営業利益率)と資本効率(ROE)の改善を第一と考え、2018年度に売上高営業利益率5%、ROE5%を目標数値として掲げております。また「精密分野でのカテゴリNo.1の実現」を目指し、当社グループの強みの部分に経営資源を集中してまいります。具体的には、時計事業ではクロック・防災行政ラジオ・小型ファン、電子事業では多用途小型カメラ・ゲージ等の表示機器、プレジジョン事業では精密金型製造・精密部品加工、接続端子事業では接続端子・小型精密プレス等であり、今後さらに、その分野を広げるべく活動してまいります。当社グループは、2000年代初頭より積極的に海外生産を推進し、海外生産比率と海外販売比率に大きな差があることから、為替レート変動で大きく影響を受けます。

この為替変動に対する備えも含め、海外での販売を増やしてまいります。また、製品ラインアップの絞り込みを行い、資産の有効活用を進め、時計事業でのブランド戦略を含め製品の高付加価値化を進めてまいります。さらに、既存事業とのシナジーや競争力強化につながるM&Aも積極的に推進することで、カテゴリNo.1を実現させ、企業価値の向上に努めてまいります。

Q 株主・投資家の皆様へのメッセージをお願いします。

当社グループは、「たゆみない創造と革新を続け、豊かで楽しい安全な社会づくりに貢献する。」を基本理念として定め、当社グループが求め、向かう企業像を明示しております。この基本理念の実現に向け、今後さらに、人々に喜ばれる製品・サービスの創造に努め、世界の国々における取引を通じ関係者の繁栄を図ってまいります。そして、この理念に基づき、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現するため、株主をはじめとする様々なステークホルダーと良好な関係を築き、社会動向などを踏まえ、透明・公正な意思決定を行い、適宜必要な施策を実施してまいります。

株主還元策につきましては、安定配当を基本に、概ね30%の配当性向を基本方針とし、今期の配当は前期と同額の3円とさせていただきます。また、昨年14百万株の自己株式を23億円で取得いたしました。さらに、今期も継続的かつ機動的に実施する方針のもと、本年6月1日より15億円を上限に実施しており、さらに、10月には、今回の自己株式取得分と過去に取得した2千万株とあわせ、消却することを5月23日開催の取締役会で決定し、同日対外発表を行っております。

本年6月22日付で、樋口孝二が取締役社長に、笠間達雄が取締役相談役に就任いたしました。また、執行役員制度の導入により、取締役会の役割から、「業務執行機能」を分離し、取締役会は「意思決定・監督機能」に集中させてまいります。業務執行は、執行役員に委任し、経営のスピードアップに努めてまいります。

このように当社グループは収益性を高める施策を積極的に展開し、企業価値、株主価値の向上に努めてまいります。
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新中期経営計画「精密分野でのカテゴリNo.1の実現」 2016年度(2017年3月期)～2018年度(2019年度3月期)

当社は、経営理念である「たゆみない創造と革新を続け、豊かで楽しい安全な社会づくりに貢献する。」の実現を目指し、精密分野での存在感のある企業となるため、2016年度から2018年度までの3年間を対象とする新中期経営計画を策定いたしました。

[カテゴリNo.1を目指す分野]

- 時計事業:クロック、防災ラジオ、ファン
- 電子事業:多用途小型カメラ、ゲージ等の表示機器
- プレジジョン事業:精密金型製造、精密部品加工
- 接続端子事業:接続端子、小型精密プレス等

[経営課題]

- 営業利益、営業利益率の改善
- 為替に変動されない体質作り
- ROEの改善(資産の効率化)

[目標とする経営指標]

	2015年度 (実績)	2016年度 (目標)	2017年度 (目標)	2018年度 (目標)
売上高営業利益率(%)	1.7	2.4	3.7	5.0
連結売上高(億円)	333	334	340	350
海外売上高比率(%)	32.8	36.0	38.0	40.0

時計事業

売上構成比
38.6%

売上高 **12,853**百万円
前期比2.5%減 ↓

営業利益 **402**百万円
前期比214.7%増 ↑

- 事業区分**
- ▶ 置き時計、掛時計、目覚時計、デジタル時計、設備時計、クロックムーブメント
 - ▶ 防災行政ラジオ、ウォッチ、歩数計、タイマー、ファン
 - ▶ その他

電子事業

売上構成比
21.2%

売上高 **7,065**百万円
前期比16.7%減 ↓

営業損失 **280**百万円
前期は1億24百万円の営業利益 ↓

- 事業区分**
- ▶ 情報関連機器
 - ▶ 映像通信関連機器
 - ▶ 自動車時計および車載関連機器
 - ▶ その他

プレジジョン事業

売上構成比
15.7%

売上高 **5,249**百万円
前期比3.3%減 ↓

営業利益 **125**百万円
前期は0.9百万円の営業利益 ↑

- 事業区分**
- ▶ 精密金型
 - ▶ FFA機器、医療機器、組立
 - ▶ プラスチックおよび金属部品
 - ▶ その他

接続端子事業

売上構成比
23.5%

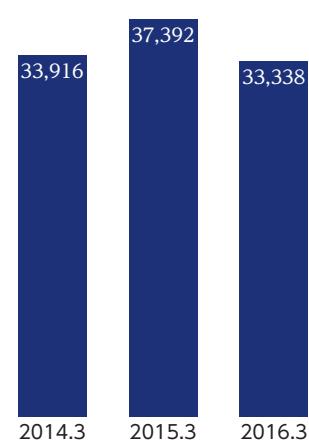
売上高 **7,839**百万円
前期比19.6%減 ↓

営業利益 **501**百万円
前期比47.8%減 ↓

- 事業区分**
- ▶ 接続端子および金型
 - ▶ 精密金属プレス
 - ▶ その他



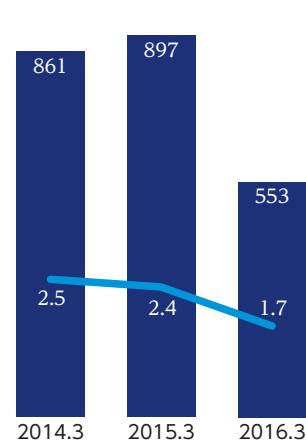
■ 売上高 単位:百万円



10.8% ↓

時計事業は、中高級品が堅調に推移したものの横ばい、また、前期はPT. RHYTHM KYOSHIN INDONESIAの決算期変更もあり(前期は15か月決算)、グループ全体としては減収となりました。

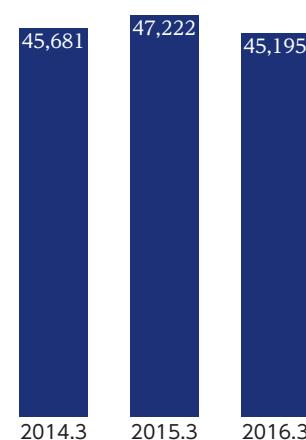
■ 営業利益 / ■ 売上高営業利益率 単位:百万円・%



38.3% ↓

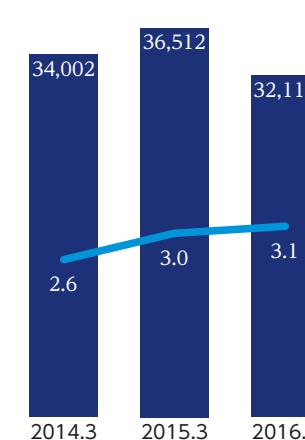
電子事業での不採算製品リストラ実施などにより減益となりました。

■ 総資産 単位:百万円



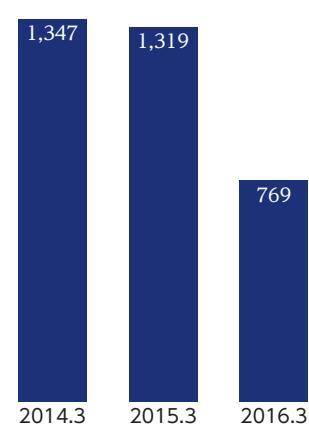
現金および預金の増加等や、無形固定資産の償却進行や投資有価証券の売却等により、総資産は減少しました。

■ 純資産 / ■ ROE 単位:百万円・%



自己株式の増加などにより、前連結会計年度末に比べて純資産は減少しました。

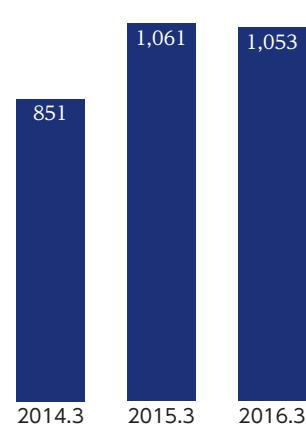
■ 経常利益 単位:百万円



41.7% ↓

営業利益の減少と、年明以降、為替相場が円高に推移したことなどの影響もあり、予想を下回りました。

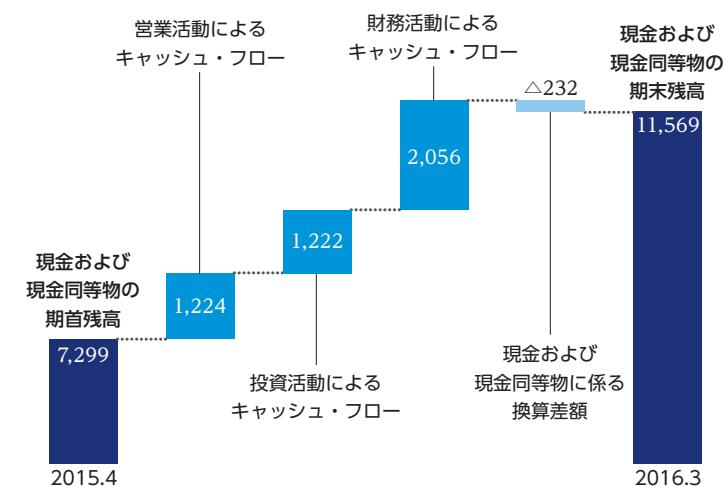
■ 親会社株主に帰属する当期純利益 単位:百万円



0.8% ↓

投資有価証券売却益(特別利益)、税金費用等を計上しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は微減となりました。

■ キャッシュ・フロー 単位:百万円



- 営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の減少等により、12億24百万円の資金の増加(前連結会計年度に比べ6億10百万円の収入減)となりました。
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出の減少や投資有価証券の売却があったことなどにより、12億22百万円の資金の増加(前連結会計年度に比べ29億62百万円の収入増)となりました。
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動によるキャッシュ・フローは社債の発行などにより、20億56百万円の資金の増加(前連結会計年度に比べ38億32百万円の収入増)となりました。

TOPICS 2015 時の記念日(6月10日)に
6月 合わせ時計を寄贈

「時の記念日」に合わせ、さいたま市の公立・私立の保育園計35園に時計を寄贈し、園児達に大変喜ばれました。



TOPICS 2015 中国・深圳で
6月 世界代理店会議開催

6月25日にリズム(香港)主催の世界代理店会議を中国(深圳)にて開催し、35カ国より130名以上の方が参加しました。



TOPICS 2015 6月~11月 自己株式取得

6月19日の取締役会において自己株式を取得することについて決議いたしました。

結果

取得株式総数 14,398千株
取得価格の総額 2,390百万円

TOPICS 2015 7月 ベトナムで時計生産開始

7月27日にリズムプレジジョンベトナムで、クロックの生産を開始し、その出荷式を執り行いました。



TOPICS 2015 8月 香港駐在事務所開設

KYOSHIN INDUSTRY ASIA PTE LTDは、接続端子部品の市場調査を行うことを目的に「香港駐在員事務所」を開設いたしました。

TOPICS 2015 8月・9月 ギフトショー、キャラホビに出席



キャラホビ2015 C3×HOBBY /8月 東京インターナショナルギフトショー秋2015/9月

TOPICS 2015 浦和レッズとのオフィシャル
9月 サポート契約締結

9月3日、Jリーグ浦和レッドダイヤモンズとのオフィシャルサポート契約締結をリリース。



TOPICS 2015 新感覚デジタルクロック
9月 「TOKIOTO」発売

Bluetooth® 機能に対応している端末から音楽やラジオなどの音声をワイヤレス再生できる機能を搭載したデジタルクロック。



8RDA71SR02 \30,000円+消費税

TOPICS 2015 9月 上海ものづくり商談会へ参加

9月9日(水)~9月10日(木)上海で開催されました、『FBC上海2015ものづくり商談会』に出展いたしました。4年連続の出展。



TOPICS 2015 浦和レッズ アディショナル
11月 タイム広告告知開始



TOPICS 2015 2016 12月・3月 TV CMの放映

12月7日から7日間、鳩時計カッコーヴァルトのTVCM「僕もあれ欲しいな篇(15秒)」をTBS系全国7局で放映。
また、3月の7日間、Bluetooth® 搭載LEDデジタルクロック TOKIOTO のテレビCM「温かい生活篇」を全国4局で放映。



4MJ422SR06 \50,000円+消費税

TOPICS 2016 1月 Made in Japan掛時計発売

2つの方法で時刻を修正することができ、ムーブメントから日本で生産した掛時計「スリーウェイブM846」を発売。



4MY846SR05 \30,000円+消費税

■ 会社概要 (2016年3月31日現在)

社名 リズム時計工業株式会社
 設立 1950年(昭和25年)11月7日
 資本金 123億7,284万円
 従業員数 連結 3,289名
 単体 296名

主要営業品目 各種クロック・ウォッチ・情報機器・車載機器・電子部品・精密金型・成形部品・接続端子部品・その他精密機械各種

事業所 ●本社
 〒330-9551
 埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目299番地12
 電話：048(643)7211(代表)

益子工場
 東京支店 大阪支店

■ 役員 (2016年6月22日現在)

代表取締役社長	樋口 孝二	監査役	高木 権之助
取締役常務執行役員	奥田 伸一郎	監査役	山下 和彦
取締役常務執行役員	平田 博美	監査役	鈴木 欽哉
取締役相談役	笠間 達雄	執行役員	湯本 武夫
取締役	柴田 顕士	執行役員	酒井 清貴
取締役	辻 龍也	執行役員	関根 文男
常勤監査役	小泉 裕一	執行役員	北坂 享正

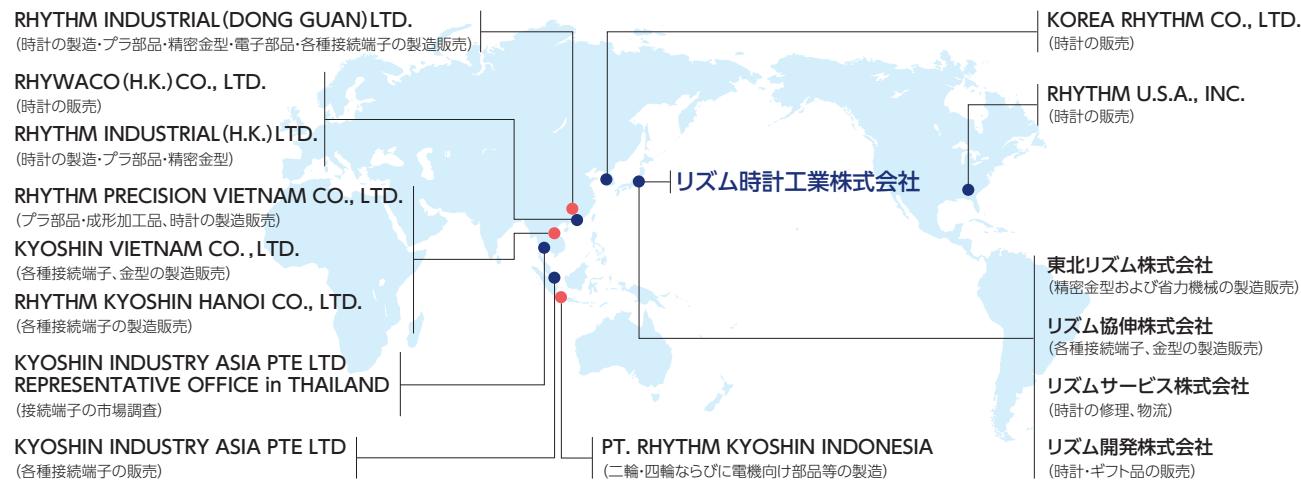
(注)1. 取締役柴田顕士氏、辻龍也氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 監査役高木権之助氏、山下和彦氏および鈴木欽哉氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■ 株式の状況 (2016年3月31日現在)

発行可能株式総数 185,229,000株
 発行済株式の総数 117,178,939株
 株主数 11,949名



Global Network (2016年3月31日現在)



※2016年6月1日印刷・塗装を営む株式会社プリテックを東北リズム株式会社が買収いたしました。

株主インフォメーション

株主還元策について

当社は、効率的な業務運営・合理化による収益力の向上および財務体質の強化を通じ、皆様に対する安定的な利益還元を行うことを基本としており、当期の期末配当は1株あたり3円とさせていただきます。

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社株式の証券市場での取引は1,000株(1単元)単位となっておりますため、単元未満株式(1~999株)を市場で売買することはできません。当社では「単元未満株式買取制度」および「単元未満株式買増制度」を採用していますので、ぜひお手続きくださいますようお願い申し上げます。

買取請求

株主様が、ご所有の単元未満株式を当社に対し、買い取るよう請求する。

買増請求

株主様が、ご所有の単元未満株式を単元株式(1,000株)にするため、当社に対し株式を売り渡すよう請求する。

● 買取・買増制度の例 (1,600株ご所有の場合)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会には、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〈郵便物送付先〉 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〈電話照会先〉 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 〈インターネットホームページURL〉 <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】

特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります(ただし、単元未満株式の買取買増請求は可能です)。お取引を行うためには、証券会社に特別口座と同一名義の株主様の口座を開設し、株式を振替える必要があります。特別口座からの株式の振替をご希望の株主様は、証券会社に口座を開設した後、三井住友信託銀行株式会社にご連絡いただきお手続きを行ってください。(証券会社によってはこのお手続きを受け付けております。詳細につきましては口座を開設した証券会社にお問い合わせください。)

単元株式数 1,000株
 公告の方法 当社ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
 <<http://www.rhythm.co.jp/>>
 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
 証券コード 7769

株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

マイナンバー制度^(*)とは、国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

(*)行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)

制度実施の流れ

2016年1月～

マイナンバーの利用開始

税務署に提出する確定申告書、届出書、法定調書などに記載

2017年1月～

国の行政機関の間で情報連携を開始
(予定)

2017年7月～

地方公共団体等も含めた情報連携を開始
(予定)

マイナンバーの保護措置・利用範囲・ご提供について

- マイナンバーの取扱いには、法律により厳格な保護措置が設けられています。
- マイナンバーの利用範囲は、社会保障・税・災害対策に関する事務に限定されています。
- マイナンバーは、社会保障や税に関する事務に限定して、ご提供をお願いすることができます。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーの保護措置・利用範囲・ご提供について

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- * 配当金に関する支払調書
- * 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主様
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031

お知らせ 株式が「特別口座」に眠っていませんか？

1.「特別口座」について

2009年1月に法令により株券の電子化が実施されましたが、その際、証券会社の口座に預けられていなかった当社株式については、現在、三井住友信託銀行にある「特別口座」で管理されております。

制度上、「特別口座」に管理されているままでは、**証券市場で株式を売買することができない**等の制約がございます。

ご所有の株式が「特別口座」で管理されている株主様におかれましては、証券口座への振替をお願いいたします。

お心当たりございませんか？

- お手元に株券がある
(証券会社に株式を預けていない)
- 配当金のご連絡通知に記載されている株式数と、証券会社に預けている株式数が一致しない

お心当たり
ございましたら

株式が
「特別口座」で
管理されている
可能性が
ございます

◆ご所有の株式が「特別口座」で管理されているかご不明な株主様は、三井住友信託銀行(株主インフォメーションの株主メモ欄に記載のフリーダイヤル)までお問い合わせください。

2.「特別口座」にある株式の証券口座への振替方法

証券会社に口座を開設する。

すでに証券会社に株式の取扱いができる口座をお持ちであれば、新たに開設いただく必要はありません。

三井住友信託銀行に振替用の請求用紙「口座振替申請書」を請求する。

請求用紙に必要事項を記入・押印して三井住友信託銀行に送付する。

これで手続きは完了です。

証券会社の口座に株式が振替われます。

 **リズム時計工業株式会社**

お問い合わせ先

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目299番地12
TEL.048(643)7211(代表)
http://www.rhythm.co.jp/

 **UD FONT**
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。